

令和7年度 富山大学データサイエンス特別講座（社会人向け講座）

1. データサイエンスセミナー【オンラインによる実施】

区分	No.	日時	授業科目	概要	時間	申込締切日時
教養レベル	1	4/18(金) 15:00~16:00	ITパスポートの活用に関する講演	IPAの担当者を講師に招き資格の活用事例を紹介	60分	4/17(木) 17:00まで
		7/18(金) 15:00~16:00			60分	7/17(木) 17:00まで
	2	9/26(金) 15:00~18:00	ビジネス入門研修 ～ITパスポート試験から学ぶ企業活動～	ITの活用（技術開発、情報システム、情報サービス、ビジネス形態、AIやIoTの活用など）と関連する財務と法（IT関連法規、知財、財務諸表など）について講演形式でまなぶ。	180分	9/25(木) 17:00まで
初級レベル	3	12/19(金) 15:00~18:00	BIツール活用研修	業務上のデータを活用して分析やレポート作成を効率化するためのツール（Tableau）の使い方を学ぶ。	180分	12/18(木) 17:00まで

2. データサイエンス特別実習【対面による実施】

区分	No.	日時	授業科目	概要	時間	申込締切日時
初級レベル	1	5/12(月) 5/19(月) 5/26(月) 6/2(月) いずれも18:30~20:00	はじめての統計データ処理 -SPSSとRを使ってみよう- 【定員10人】	これから統計データ処理を学んでみたいという初心者向けの講座です。今日、仕事や生活の中で表計算ソフトを使う機会が増えました。パーセンテージの出し方、クロス集計、相関係数分析、回帰分析、平均値の比較など、統計データ処理の手法は様々です。基本的な統計の講義のあと、以下のソフトウェアを使って実習をおこないます。 SPSS(IBM社)、R(フリーソフト)、Rstudio(フリーソフト)	90分 ×4回	5/7(水) 17:00まで
初級レベル	2	4/21(月) 4/28(月) 5/12(月) いずれも13:00-14:30	Rによるはじめてのデータ分析 【定員10人】	データ分析の王道は統計学をしっかりと理解することですが、分析を行うためのパソコンの操作やソフトウェアの使い方を身に付けるには、統計学とは別の訓練が必要になります。この特別実習では、統計解析ソフトRを活用しながらデータ分析に必要な知識・技能を体系立てて学んでいきます。	90分 ×3回	4/17(木) 17:00まで

3. DX基礎学修セミナー【オンラインによる実施】（いずれも13:00~14:30開講）

区分	No.	日時	授業科目	概要	時間	申込締切日時
導入編	1	6/16(月)	デザイン思考	DX推進に必要な基礎技術である、デザイン思考、データの可視化、学習系AIと生成系AIの基礎について導入レベルの知識を習得し、より実践的なDX推進に関連する流れを学ぶ。	90分	6/12(木) 17:00まで
	2	6/23(月)	データ可視化		90分	6/19(木) 17:00まで
	3	7/7(月)	学習系AI基礎		90分	7/3(木) 17:00まで
	4	7/14(月)	生成系AI基礎		90分	7/10(木) 17:00まで

4. DX実践ワークショップ【対面・オンラインによる実施】（いずれも13:00~14:30）

区分	No.	日時	授業科目	概要	時間	申込締切日時
初級者向け (第1回)	1	10/3(金)	【1~4回まで通して定員20人】 ガイダンス、データ取得の方法	富山データ連携基盤CKANや市など行政機関が保有するオープンデータ、本学が所有するデータを用いてデータサイエンスによる分析、DX推進のアプローチなどをワークショップ形式で実施。1週間に1回の割合で活動日を設定し、1か月程度（計4日）で完結とする。 (注)第1回目(10月)と第2回目(11月)では、扱うデータや分析方法などは別とする予定です。	90分	9/30(火) 17:00まで
	2	10/10(金)	データ収集とデータ整理(クレンジング)		90分	
	3	10/17(金)	データ分析方法の学修と実践演習		90分	
	4	10/24(金)	データ分析結果の評価と発表		90分	
初級者向け (第2回)	1	11/7(金)	【1~4回まで通して定員20人】 ガイダンス、データ取得の方法	富山データ連携基盤CKANや市など行政機関が保有するオープンデータ、本学が所有するデータを用いてデータサイエンスによる分析、DX推進のアプローチなどをワークショップ形式で実施。1週間に1回の割合で活動日を設定し、1か月程度（計4日）で完結とする。 (注)第1回目(10月)と第2回目(11月)では、扱うデータや分析方法などは別とする予定です。	90分	11/4(火) 17:00まで
	2	11/14(金)	データ収集とデータ整理(クレンジング)		90分	
	3	11/21(金)	データ分析方法の学修と実践演習		90分	
	4	11/28(金)	データ分析結果の評価と発表		90分	

5. オンデマンドコンテンツ【受講者数の制限なし】

区分	No.	日時	授業科目	概要	時間	申込締切日時
教養レベル (現代社会における教養としてのデータサイエンス)	1		現代社会とデータサイエンス	データサイエンスの役割と重要性、どの分野でどのようなスキルが必要とされるのか、その利活用の実態などデータサイエンスの概要につき解説する。	60分	
	2		今、なぜビッグデータの利活用が目目されているのか	ビッグデータとは何か、現代社会に於いてなぜ注目されているのか、その利活用の実態、今後の展望などにつき解説する。	60分	
	3		社会におけるデータの活用	社会の様々な分野で利活用されているデータの種類、その収集方法、活用の技術などにつき解説する。	60分	
	4		デジタル社会におけるセキュリティ対策	データを管理するときに留意すべき、情報セキュリティに関して解説する。特に、情報のセキュリティとは何かから、適切な個人情報保護に必要な考え方を踏まえて解説を行う。	90分	
初級レベル (データサイエンス初級)	5		データに基づく論理的な考え方	データに基づいて論理的な考察を進める上で必要な考え方、技術などにつき解説する。	120分	【前期】 8/29(金) 16:00まで 【後期】 2/27(金) 16:00まで
	6		データと法・倫理	データを扱う上で注意すべきポイントにつき、法的な面及び倫理的な面から解説する。	90分	
	7	受講期間	データから情報を得る手法-統計学入門	統計学の基礎(高校数Iレベル)からはじめて、複数種類のデータ間の相関や因果関係の判定、母集団と標本集団での取扱いなどにつき解説する。	180分	
	8	【前期】 4/1~9/30	表計算ソフトによるデータサイエンス	excel等の表計算ソフトを用いた統計解析、グラフ描画につき解説し、演習を行う。(「7 データから情報を得る手法」を受講していることが望ましい。)	240分	
	9	【後期】 10/1~3/31	DX実践ワークショップ	オープンデータや、本学が所有するデータを用いて、excelを活用した分析、DX推進のアプローチなどをワークショップ形式で実施する。(全6回×90分)	540分	
	10		プロジェクトマネジメント	プロジェクト全体の進捗や品質の管理を行うプロジェクトマネジメントについて解説する。	120分	
中級レベル (データサイエンス中級)	11		統計ソフト R によるデータサイエンス	Rを用いた統計解析、グラフ描画につき解説し、演習を行う。(「7 データから情報を得る手法」を受講していることが望ましい。)	240分	
	12		プログラミング言語 python によるデータサイエンス	pythonを用いた統計解析、グラフ描画につき解説し、演習を行う。(「7 データから情報を得る手法」を受講していることが望ましい。)	240分	
	13		機械学習の活用-分類-	機械学習によるデータの分類手法の原理、実装、応用につき解説し、演習を行う。	240分	
	14		機械学習の活用-回帰-	機械学習による回帰分析の原理、実装、応用につき解説し、演習を行う。	240分	

富山大学データサイエンス推進本部（委員長：齋藤滋学長）では、富山県と富山市の協力のもとデータサイエンス分野における人材育成や関連事業を推進していきます。その一環として県内企業・自治体のためのデータサイエンス教育「データサイエンス特別講座」を実施しています。

内容は次のとおりです。

- 現代社会における教養としてのデータサイエンスを学ぶ講座
- データを扱うために必要な初歩的な技能・知識を学ぶ講座
- Python や R などを利用した統計・機械学習を学ぶ講座
- 情報系資格取得を支援するための講座
- 企業経営においてデータ利活用を実践している方を講師としてお招きし、ビジネスの課題発見・解決のヒントを学ぶセミナー
- 演習形式のデータサイエンス実習

[お申込み] 富山大学
 データサイエンスオンデマンドコンテンツ
<https://forms.gle/QJdyXP3juWD5UAzT8>



概略図

現代社会における教養としてのデータサイエンスを知る

データを扱うために必要な初歩的な技能・知識を身につける

データサイエンティストの代表的なツールである Python や R などを利用して、データ主導で課題解決を行うための一連の手法を学ぶ

